

グッとくる山陰

2017 Spring 春

ご自由にお持ち帰りください

[特集]

弥生人からの賑やかな伝言

[山陰の逸品]

とっとり三昧

[グッとくるコラム]

水の都に雨が降る

浜田 真理子 山陰いいもの探果隊 隊員

明治の風薫る白亜の洋館 仁風閣

本城 義照

【表紙写真】 鳥取砂丘

10年以上もの歳月をかけて創造された大自然の産物、鳥取砂丘。古いもので縄文土器らしき遺物が発見されるなど、美しい砂の下には今でも、解き明かされていない歴史が眠る。

水の都に雨が降る

わたしが暮らす松江市のお隣、安来市在住の友人の「安来のおじ」(芸名です)が作詞作曲した「水の都に雨が降る」という歌があつて、よく歌わせてもらっている。いや、よく歌わせてもらっているどころの騒ぎではなく、ほとんど自分の歌であるかのように歌っている(笑)。「安来のおじ」は別名ノグチアツシの名前で活動もするシンガーソングライターだが、「水の都に雨が降る」はたくさんある彼の曲の中でもトップ3に入る傑作だ。彼のCDに入っていたその曲に感動して、初めて自分で歌って披露したのは、大阪のライブハウスで。お客の反応がとてもよかった。以来ずっと、特に初めての場所では自己紹介も兼ねてこの歌を歌うことが多い。聴いた人は「松江に行ってみたくなった」とか「なぜか懐かしく



感じた」といった感想を持つようだ。しつとりと雨に濡れる城下町の情景が浮かぶようなその歌は松江市の歌にしたっていいと思うくらいだ。いつかこんなよい歌をわたしも書いてみたいと思うのだけれど、なかなかうまくいかない。彼がこの歌を書けたのはきっと、松江ではなく安来市在住だから。身近すぎるとその良さにも気づけないし、少し離れた場所から眺めてみるということもできない。安来に暮らし



浜田真理子 (はまだ まりこ) 山陰いいもの探果隊 隊員

1964年出雲市生まれ、松江市在住。'98年暮れ1stアルバム「mariko」をリリース。'04年7月MBS・TBS系ドキュメンタリー番組「情熱大陸」に出演。'08年演出家久世光彦のエッセイ「マイ・ラスト・ソング」を題材にした音楽舞台で女優小泉今日子(朗読)と共演。年数回のペースで継続。'09年3月NHKドラマスペシャル「白洲次郎」にて「しゃれこうべと大砲」が挿入歌に起用される。'11年寶生堂アースケアプロジェクトCMに「LOVE YOU LONG」を書き下ろす。'17年2月久保田麻琴プロデュースのアルバム「Town Girl Blue」をリリース。全国の熱いファンに支えられて歌の旅を続ける。

仁風閣

明治の風薫る白亜の洋館
「異空間」へようこそ

仁風閣は、明治40年に建てられたフレッチル・ルネッサンス様式の本格的洋風建築で国指定重要文化財です。時の皇太子殿下(後の大正天皇)の山陰地方行啓における宿泊所として、旧鳥取藩主池田家第14代当主池田仲博が旧鳥取城内に建てました。

白亜の洋館としての外観だけでなく、暖炉やシャンデリア・カーテンボックスなど豪華な内装、日常生活では経験できない明治の空気感を味わうことができるのが魅力です。また鳥取城跡の重層的な石垣、桜や紅葉など色鮮やかな自然空間を仁風閣と合わせて楽しむための、県内外から多くの観光客が訪れます。特に城跡とのコントラストは息を飲むほどで、国内はもとより外国メディアにも美しい異空間として紹介されています。最近では映画「るろうに剣心」のロケ地としても知られており、江戸の雫と明治の息吹が混在する場所として選ばれたのも頷けます。

「瑞風」のお客様には、県東部の民俗芸能「麒麟獅子舞」をご披露し、館内をご覧ください。だく予定です。中国地方屈指の明治建築でのひと時、鳥取の魅力を再発見していただけるよう、こまやかで行き渡ったおもてなしでお待ちしております。



本城 義照 (ほんじょう よしてる) 国指定重要文化財 仁風閣 所長

鳥取県鳥取市出身。新たな取組みを展開中の中国地方屈指の明治建築「仁風閣」や、保存整備事業が進む「鳥取城跡」の魅力情報を発信しできればと思っています。また、TERU功山としてポップス尺八活動中。

みずかせ TWILIGHT EXPRESS 瑞風

2017.6.17 Debut

みずかせ 検索



グッとくる山陰 春号

発行元/JR西日本米子支社 鳥取県米子市弥生町2 ☎0859-32-0255 *記載の情報は、2017年2月28日時点のものです。



実はとっても奥深い! 魅惑の「山陰」探果記

山陰いいもの 検索 右記QRコードからサイトへGO! →



弥生人からの賑やかな伝言

国内で2例目となる飛鳥美人図発見のニュースが驚きをもって報じられたのは、記憶に新しい平成28年12月のこと。鳥取県の東部、青谷横木遺跡から発掘された板絵には「国宝」高松塚古墳壁画（奈良県明日香村）とよく似た女性群像が描かれていました。考古学からみると、女性たちが着ている衣服の様式は青谷横木遺跡の板絵の方が古く高松塚古墳壁画のルーツになるかもしれないというのです。もしかして彼女たちは、古代からのメッセンジャー？ 当地の遺跡についてもっと知って欲しいと現代へと伝えにきてくれたのかもしれない。



矢ジリが打ち込まれた人骨

銅製の矢ジリが貫通した状態で出土した人骨。争いに巻き込まれた人の骨と推測できる。



真空パック状態で発見された青谷上寺地遺跡とは？

青谷横木遺跡周辺は、弥生時代から中世に至る遺跡が多く発掘されているエリア。青谷横木遺跡から西へ約1.5kmの場所にある青谷上寺地遺跡は、「地下の弥生博物館」と称されるほどの弥生文化の宝庫です。山陰初はもとより、国内初となる貴重な発見があり、その出土品の素晴らしい保存状態から、平成20年、国の史跡に指定されている遺跡です。

この青谷上寺地遺跡は、国道および県道の建設にともない行われた発掘調査で現代に出現。国内では九州・四国・山陽・近畿・北陸、国外では中国・朝鮮半島などの特徴をもった土器・木製品・石製品・鉄製品などが、数千から数万単位という膨大な数で出土しています。このことから、日本海を渡ってこの地に、高度な技術をもった集団が移り住みコミュニティを形成していた、モノや技術が集結するトレンド最新地であったことが想像できるのです。当遺跡が最も栄えた時期は、約1800年前の弥生時代の終わり頃。外海に近い丘陵にはシイなどの海浜照葉樹林が広がり、内陸の丘陵はカシなどの常緑広葉樹林で覆われ、川が流れる谷部にはスギの大木が生い茂っていました。そして、河口付近はアシ

原で覆われ、その一角では稲作が行われていました。天然の良港と豊かな緑に恵まれた地には、人々が生活を営むための条件が揃っていたのです。

一方で、ラグーン（入り海）に面した低湿地であったため、村の周囲は杭や板によって大規模な護岸工事が施されていたこともわかっています。7千点にも及ぶ建築部材が見つかり、地上10m以上の高層建物があったことも明らかにしています。

さらに驚くのは、100体を超える老若男女の人の骨が、遺棄されたような状態で見つかっていること。なかには深い傷を負った骨もあります。日本古代史に関する最古の資料『魏志倭人伝』内で、弥生時代後期におこったと記される「倭国乱」。そのとき闘った人々の骨である可能性も出ています。

当遺跡で、なにより衝撃的なのが、国内で初めて、世界でも6例しか類を見ない「弥生人の脳」が奇跡的に見つかったこと。この脳の持ち主は熟年男性で、DNAから渡来系弥生人であると分析されています。

では、なぜ、これだけの発見があったのか。それは、青谷上寺地遺跡が典型的な低湿地遺跡だから。水分を大量に含んだ粘土層の中、真空パックされたような状態で約2000年、静かに眠っていたからなのです。

木製容器

朱塗りの高杯や、脚部に透かしが施された桶形容器など、高度な技術がわかる木製容器群。

🚗 駅レンタカー営業所のある駅

<http://www.ekiren.com>

観光・ビジネスに便利。駅から徒歩圏内。山陰に越越しの際は、駅レンタカーの、ご利用をお待ちしております。

※下記の営業所にてグッとくる山陰提示で基本料金の20%割引いたします。(Sクラス限定)

- 鳥取営業所 TEL:0857-24-2250
- 米子営業所 TEL:0859-34-1140
- 松江営業所 TEL:0852-23-8880
- 出雲市営業所 TEL:0853-21-8193
- 西日本予約センター TEL:0088-24-4190

※4月27日～5月6日、8月11日～20日、12月28日～1月6日は割引対象外
 ※Sクラス以外のクラスは割引対象外。※台数に限りがございます。
 ※ご利用・ご予約の際は「グッとくる山陰プラン」とお伝えください。



現在の青谷平野



青谷平野景観復元図(約1,800年前)

写真提供: 鳥取県埋蔵文化財センター



岡益の石堂

鳥取県鳥取市国府町岡益 アクセス:JR鳥取駅から車で約15分
問い合わせ:鳥取市国府町総合支所産業建設課 電話:0857-39-0560

鳥取国府町にある謎の石堂。凝灰岩でつくられた精巧な石堂は、いつの時代、誰が、何のために建てたのか未だ解明されていない。



流しびな

鳥取市用瀬町で平安時代から行われている流しびな。筏俵に乗せた夫婦びなを川に流し、一年間の無病息災を願う民族行事。



木製の形代

人形や鳥形、武器形や船形をした形代は、祭事やまじないの道具と考えられる。



ト骨

全国最多の250点が発見された古い道具。ヒビの具合で吉凶を占ったという。

骨角器

シカ角・ほ乳類や鳥類の骨など、特性を活かしてつくられた骨角器は、漁具・武器・狩猟具などに使われていた。



出土品から見えてくる 興味深い風習と多彩な技術力

2000年の眠りから目覚めて、目の前に現れた青谷上寺地遺跡の膨大かつ特異な出土品群は、当地が、様々な物資が行き交う交易の拠点であり、どんな様子で栄えていたかを物語ってくれます。

たとえば、人形や武器形などが発見されている木製の形代。当時の航海は危険がつきものでしたから、海上の安全を祈るお祭りに使用されたと考えられています。

また、古い道具であるト骨は、全国の全出土数よりも圧倒的に多い250点という量が、一ヶ所で出土。当地に暮らした弥生人は、たいへんな占い好きだったようです。イノシシやシカの肩甲骨を焼き、ヒビの入りで吉凶を占ったというこのト骨。使用の作法が、朝鮮半島の南部・靺鞨遺跡のものと同じ通しています。

さらに、装身具である管玉は、製作途中や薄いフレック状になったものが多く出土。当地では素材となる碧玉は採れないため、交易によって入手したことがわかります。工具においても、様々な形の鉄斧が出土していますが、当時の日本にはまだ製鉄の技術は発達していないため、大陸から原料を入手していたことがわかります。

そして、板に刻まれた絵は、海に漕ぎ出す船団の図。日本海に繰り出して活発な交易を行っていた弥生人の姿が、活き活きと思い浮かぶのです。

未知とか謎とか多いほど 歴史は俄然おもしろい

一度真空パックされてしまった記憶は、発掘されるまでの永い間封印されて、この地で受け継がれることはありませんでした。がしかし、ちよつと強引にでも関連づけてみると、歴史は俄然おもしろくなります。

たとえば、航海の安全を祈った人形は、鳥取市用瀬町に伝わる流しびなに通じるとは思いませんか。

また、ほとんど鳥取県東部でしか伝わっていない麒麟獅子舞は、中国で生まれた想像上の一角獣。なぜ当地だけで伝承されているのか、それも不思議です。

さらに、もつと想像力をたくましくすると、謎の石造遺物・岡益の石堂があります。国内に例がないという石堂の円柱を見ると、ギリシャ発祥の技法そのもの。シルクロードを通り、中国・朝鮮を経由して当地に伝わったのでは——そんな壮大な仮説が立てられるのも、謎の多い遺跡のおもしろさです。

麒麟獅子舞

全国的にも珍しい麒麟獅子舞は、中国の想像上の一角獣。演じられている地域は、鳥取県東部で約150、隣接する兵庫県北部で14、そして明治時代、鳥取出身者が入植した北海道に2つあるのみ。

写真提供:鳥取県埋蔵文化財センター



板に刻まれた船団

現存全長は73.2cm。大きささまざまな船で船団を組み、日本海を航行する様子が刻まれている。



鳥取市青谷上寺地遺跡展示館 館長

河根 裕二

今回のテーマ青谷上寺地遺跡は優しい笑顔が印象的な河根館長にお話を聞きました。遺跡から見える過去、またそこから見える文化を非常に分かりやすく説明いただきました。

鳥取市青谷上寺地遺跡展示館 鳥取県鳥取市青谷町青谷4064
アクセス:JR青谷駅から徒歩約3分 電話:0857-85-0841

とっとり三昧

本場の漁師も
うなる逸品



山陰特選
海の幸 早穫れわかめ
540円



鳥取県の素潜り漁師さんが手摘みしたわかめだけを使用している「板わかめ」。収穫した生わかめを一枚一枚丁寧に板状に並べて乾燥仕上げたものです。山陰の秀峰大山の清らかな水で栄養豊富な水が流れ込む日本海ではぐくまれた風味豊かなわかめが原料です。食品添加物は一切使用せず、わかめ本来の味を大切にしており、ミネラルと旨味成分が口いっぱいに広がります。



天然の新鮮わかめが
持つ旨味・風味を
お楽しみください。

【取扱店】
○鳥取駅のおみやげ楽市 ○倉吉駅のデリーイン
○米子駅のおみやげ楽市 ○松江駅のおみやげ楽市
NPO法人ライブ
鳥取県米子市淀江町中間692
☎0859-56-5789 http://live-y.jp

吉田璋也に見出された
新作民藝の
代表作

江戸末期から庶民の日用雑器を作り続ける「牛ノ戸焼き窯元」。医師で新作民藝のプロデューサーであった吉田璋也の指導のもと生まれたのが黒と緑が美しい染め分け皿。新作民藝の象徴的な存在といえます。また梅紋の作品は初代から継承されている刻印でトレードマークのひとつ。「用の美」を追求した焼き物の数々は、素朴な民芸調で太く堅牢なところに特色があり、温かみがあり機能美にあふれています。



【取扱店】
○鳥取駅のおみやげ楽市
○松江駅のおみやげ楽市
株式会社サカモト
鳥取県八頭郡智頭町山根520-1
☎0858-75-0758
http://www.woodymind.com



牛ノ戸焼きくい呑み
(手前:染分、奥:梅紋)
1,944円



【取扱店】
○鳥取駅のおみやげ楽市
○松江駅のおみやげ楽市
※すべて手づくりなので、数には限りがあります。
鳥取たくみ芸店 鳥取市栄町651
☎0857-26-2367 http://mingei.exblog.jp

砂丘を
イメージした
鳥取の
新しいお土産

昔ながらの和菓子を守りつつ、新しさも取り入れたきた鳥取市の「宝月堂」。鳥取を代表するお土産を作ろうと「砂の丘」が生産しました。鳥取砂丘の砂をイメージしたたつぷりのパウダーと発酵バターがほのかに香る添加物不使用のマーガリンを使った和風クッキーです。和三盆を使用したものと鳥取市鹿野町産の品質の良い生姜を使用した2種類の上品で控えめな甘さが特徴です。昼と夜の鳥取砂丘を描いたパッケージもセンス抜群です。



砂の丘(和三盆) 540円
砂の丘(鹿野町産 生姜) 648円



パウダーは、
料理やシシヤ
テイにも
お使いください！

【取扱店】
○鳥取駅のおみやげ楽市
○米子駅のおみやげ楽市
○松江駅のおみやげ楽市
有限会社宝月堂
鳥取市二階町3-121
☎0857-22-3745
http://hougetsudou.jp

美しい智頭杉の
人に優しい日用品



智頭杉曲げわっぱ 7,000円

鳥取県の東南に位置する智頭町は「杉の町」。全国的にも評価の高い美しい杉材の産地です。三世代前にこの地に植えられた沖ノ山杉の苗は、40度近い夏の暑さと重たい雪に耐え続け、木目が緻密で粘りがある美しい100年杉に育ちました。杉には吸湿効果や殺菌効果があり、お米から出る水分を智頭杉わっぱが程よく吸い取り、時間がたつたご飯も美味しくいただけるお弁当箱です。無農薬の杉なので、人に優しく安心してお使いいただけます。



自然の
温もりと杉の香りが
人に優しい商品です



【取扱店】
○鳥取駅のおみやげ楽市
○倉吉駅のデリーイン
○米子駅のおみやげ楽市
○松江駅のおみやげ楽市
株式会社 フレンズカンパニー
鳥取県東伯郡北栄町瀬戸187
☎0858-37-5571
http://www.friends-c.com

かわいいと
伝統文化を
ひとつに

およそ1300年の伝統ある因州和紙から生まれたアクセサリーブランド「YOBOTY」。和紙ならではの優しい風合いで軽やかなアクセサリーです。同じ一枚の和紙から作ったモチーフ部分でも切り取る部分で微妙に色合いが違い、ふたつと異なるものは出来ません。自分だけのお気に入り入りのものを見つけてみませんか。好きな香水を染み込ませて、いつでも香りを楽しむこともできます。



SAKURa(三連)
4,104円



Cocoon(1色1対) 4,104円
※取扱店では一部の色のみ取り扱っています。

【取扱店】
○鳥取駅のおみやげ楽市
○松江駅のおみやげ楽市
株式会社ティエスピー
鳥取県鳥取市千代水1-70-1
☎0857-29-5222
https://www.yoboty.com



インテリアと
してもカラフルで
可愛い！



吟醸酒「八潮」を
たつぷりひたした
ひとくちカステラ

ほろ酔いかすていら
(6個入) 540円



【取扱店】
○鳥取駅のおみやげ楽市
○倉吉駅のデリーイン
○米子駅のおみやげ楽市
○松江駅のおみやげ楽市
株式会社 フレンズカンパニー
鳥取県東伯郡北栄町瀬戸187
☎0858-37-5571
http://www.friends-c.com

倉吉に1948年に創業した「スケロク製菓」というせんべい製造の老舗が、閉店することを聞いた中井さんは、障がい者の新たな雇用と事業収入を得るため、お店を引き継ぎ、から焼きの技を特訓し、伝統の味を引き継ぐとともに商品開発にも奮起し、「ほろ酔いかすていら」が完成しました。水く愛されるふるさとの銘酒「八潮」とカステラを後世に伝え、なおかつ新しいふるさとの味を作りたいという思いで作った郷土愛あふれる逸品です。



家紋の焼印が
入ったロサイスの
カステラです。



【取扱店】
○鳥取駅のおみやげ楽市
○松江駅のおみやげ楽市
※若桜産の酒米を使用しているため、数には限りがあります。
※商品におちこはつきません。
有限会社太田酒造場
鳥取県八頭郡若桜町若桜1223-2
☎0858-82-0611
http://www.ben-ten.sakura.ne.jp

辨天娘 山麩玉栄
(720ml) ¥1,800



米の旨味に
こだわりの抜いた美酒

「お米を大切に、しっかりと発酵させる」をモットーに、自社栽培の酒造好適米と水ノ山の清水を使って若桜町産にこだわり抜いたお酒造りを行う太田酒造場。米づくりに携わり、洗米から製麹まで手づくり。こだわった、まさに手塩にかけて育てた「箱入り娘」です。「辨天娘山麩玉栄」は、昨今では少なくなつた山麩仕込みのお酒。こだわりの旨味が広がります。



左記マークのついた商品につきましてはJR駅構内の店舗などで取り扱っております。

※掲載商品の金額はすべて税込表示です。

山陽新幹線の
「ここでしか買えないお土産」



走る日本市プロジェクトとは？

「土産もの」を切り口に新幹線の車内から沿線各地のものづくりの魅力を発信する、その名も「走る日本市」プロジェクト。日本の土産ものブランド「日本市」を展開する株式会社 中川政七商店の全面協力のもと、山陽新幹線の「ここでしか買えないお土産」を、期間限定で販売します。2016年第3弾は山陰特集！山陰のものづくりの魅力がいっぱい詰まった商品を、ぜひこの機会にお買い求めくださいませ。

【販売場所】
■車内販売 山陽新幹線(新大阪駅～博多駅)
■インターネット販売 山陽新幹線 ネットショップ

【期間】
2015年(第1弾)山口(第2弾)福岡(第3弾)石川(第4弾)岡山
2016年(第1弾)瀬戸内(第2弾)古都
(第3弾)山陰2017年2月25日～2017年6月下旬



ご当地和紙の絵はがき 鳥取・島根
(谷口・青谷和紙株式会社、斐伊川和紙)¥1,000 絵はがき2枚・無地はがき4枚



ちづすぎ
とっとり智頭杉の百年わっぱ
(株式会社サカモト)¥8,500 φ13×6cm 約800ml 約14×14×7cm(箱)



やくもぬり
八雲塗の手鏡 経年後イメージ
(株式会社山本漆器店)¥6,500 φ7.5cm 約10×10.5×1.5cm(箱)



いつものおつまみ三段土産
(株式会社海産物松村)¥1,400 のり佃煮(のり原料中、十六島のり13%使用)50g
くるみ佃煮50g・しじみ佃煮20g 約7×5.5cm×3個



くるまや
來間屋ひとくち糖 いち・に・さん色系
〔山陰名産 來間屋生薑糖本舗〕¥600
生薑糖(白)6個・生薑糖(紅)3個・焼じ茶糖(茶)3個入
※掲載商品の金額はすべて税込表示です。※写真はイメージです。